

令和4年10月18日

会 員 各 位

公益社団法人 大分県作業療法協会
会 長 高 森 聖 人
災害対策等推進委員長 佐 藤 友 美

災害訓練への協力に対するお礼 並びに
台風14号で被災された皆様へのお見舞い

平素より、当協会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度は、日本作業療法士協会の「2022年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練」にご協力いただきありがとうございます。訓練の結果は以下に示すとおりです。会員の皆様への迅速な情報伝達及び収集に課題があることを再認識いたしました。この点につきましては、今後、検討を重ね、対策を講じてまいります。

また、今回は、9月18日(日)から19日(月)にかけて県内で猛威を振るった台風14号の影響について確認したところ、会員自身の負傷、会員自宅等の一部損壊や停電、職場の浸水や一部損壊などの被害があったと一部の会員の皆様から報告を受けております。改めまして、被害に遭われた会員の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

当協会は、大分災害リハビリテーション推進協議会(大分 JRAT)の構成団体として、災害時のリハビリテーション支援を引き続き推進してまいります。また、協会として会員の皆様が被災された場合の補償等についても検討していきたいと考えております。

会員の皆様には、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

災害訓練結果(被災状況の報告者数)

72時間後 報告者 388名 (33.4%)

2週間後 報告者 422名 (36.3%)

以上